

都市再生整備計画(第1回変更)

おおはたとしきよてんちく
大畑都市拠点地区

あおもり
青森県 むつ市

令和2年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	青森県	市町村名	むつ市	地区名	大畑都市拠点地区	面積	5 ha
計画期間	平成 30 年度 ~ 令和 4 年度	交付期間	平成 30 年度 ~ 令和 4 年度				

目標 【大目標】 : 大畑地区都市拠点の再構築による持続可能なまちづくり (目標) ①公共施設の統廃合による既存ストックの有効活用と公共施設維持管理費の縮減 ②まちの魅力の向上と安心して暮らしやすいまちづくりによる居住誘導区域人口密度の維持
--

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 ・本市は、青森県の最北部、本州最北端の下半島の中央部に位置し、下北地域の行政、経済、教育などの中心的な役割を担っている。 ・下北地方の政治、経済、流通の中心地として成長してきた田名部町と、海軍水雷団が設置され、戦後の軍解体を経て自衛隊の基地として発展を遂げた大湊町が、昭和34年に「大湊田名部市」として合併、翌年には全国初のひらがなの市「むつ市」に改称した。さらに、平成17年3月には、むつ市、川内町、大畑町、脇野沢村が合併し、新「むつ市」がスタートした。 ・全国的に人口減少・少子高齢化が進行する中、当市においても例外ではなく、2040年には、人口が現在の約70%となることが推計されているほか、大畑地区では現在の約50%が空き家となることが推計されている。このため、明るい未来を感じる取り組みとして、都市基盤の整備等による都市拠点の再構築を進め、魅力あるまちづくりをする必要がある。 ・大畑地区の中心市街地は、公共施設、商業、教育、医療、社会福祉施設などの施設が集積し、住宅も密集していることに加え、少子高齢化が急激に進行していることから高齢者や障がい者にもやさしい安全・安心なまちづくりが必要となっている。

課題 ・昭和53年に建設されたむつ市役所大畑庁舎の老朽化が著しく、工事や修繕などの維持管理費が増大している。また、耐震化などの大規模な改修が必要となっている。 ・大畑小学校の児童減少により、教室などの空きスペースが増加し、校舎が有効利用されていない。 ・災害時等における指定避難所での支援活動等ができるスペース・機能が不足している。
--

将来ビジョン(中長期) 「むつ市総合経営計画」(平成29年3月策定) ・人口減少や少子高齢化が進行する中、地域の活力を維持するとともに、医療・福祉・商業等の生活機能を確保し、高齢者をはじめ誰もが安心して暮らせるよう、地域公共交通と連携し、コンパクトなまちづくりを推進する。 ・目まぐるしく変化する社会情勢や市民ニーズの多様化と、厳しい財政状況に対応するため、行政改革を積極的に推進しながら、市民の満足度が高い効率的かつ効果的な行政運営に努めるとともに、財源の確保や効果的かつ計画的な財政運営に努める。 「むつ市立地適正化計画」(平成29年2月策定) ・今あるまちを持続しながら、市民の生活利便性を向上させるため、市内の複数のまちを人口密度を維持する拠点として位置づけ、その複数の拠点を交通ネットワークで結ぶ「複数の拠点と交通ネットワークによるコンパクトシティ」により、「安心して暮らしやすいまち」を目指す。 「むつ市公共施設等総合管理計画」(平成28年3月策定) ・市が保有する公共施設等に係る現状と課題を把握分析した上で、市民が安全・安心かつ快適に利用できるようにするため、公共施設等を市の貴重な経営資源と捉え、計画的な整備や管理を行い、寿命を延ばしたり、利活用の促進や複合化等を総合的かつ統合的に行う公共施設マネジメントを推進する。
--

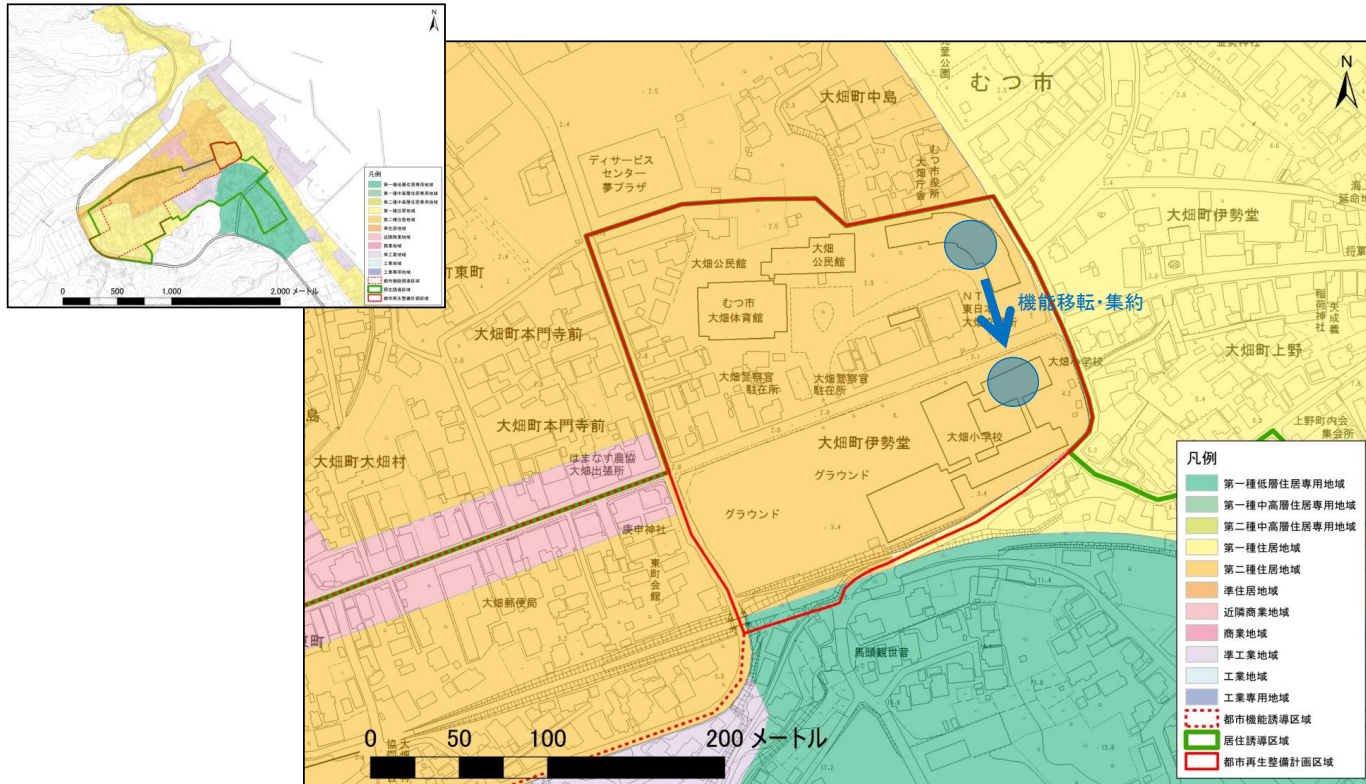
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
むつ市役所大畑庁舎維持管理費の縮減率	%	むつ市役所大畑庁舎における年間維持管理費の縮減率(H28維持管理費からの縮減率)	大畑庁舎の機能について、施設規模を見直すとともに、小学校の空きスペースへ移転させることにより、既存ストックの有効活用と大畑庁舎の維持管理費の縮減につなげる。	0	平成28年	60	令和4年
大畑地区居住誘導区域人口密度	人/ha	むつ市立地適正化計画における大畑地区居住誘導区域の人口密度	居住誘導区域の人口密度を維持することにより、都市機能の維持・集積を図り、安心して暮らしやすいまちを目指す。	21.7	平成29年	21.7	令和4年
暮らしやすさ満足度	%	むつ市立地適正化計画における大畑地区居住誘導区域住民へのアンケート調査による暮らしやすさの満足度	地区における都市機能の向上と都市基盤の整備により、地区住民の暮らしやすさの向上を目指す。	45.4	平成29年	70	令和4年

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>①公共施設の統廃合による既存ストックの有効活用と公共施設維持管理費の縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校校舎の空きスペースを活用してむつ市役所大畑庁舎へコンバージョンし、既存ストックの有効活用と公共施設床面積の縮減を図る。 ・大畑庁舎利用者の利便性の向上と安全性を確保するため、庁舎隣接地に駐車場を整備する。 ・庁舎隣接地への駐車場整備に伴い、市道伊勢堂1号線の位置を変更する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路(市道改築)
<p>②まちの魅力の向上と安心して暮らしやすいまちづくりによる居住誘導区域人口密度の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校校舎、大畑庁舎、防災広場及び駐車場を道路で隔てられないよう一帯の式CHINに集積し、小学校児童や庁舎利用者の安全性の確保と利便性の向上を図る。 ・小学校児童や庁舎利用者の安全性を確保するための駐車場の整備に伴い、市道伊勢堂1号線の位置を変更する。併せて、市道中島1号線の歩道の改築を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路(市道改築) ・地域生活基盤施設(地域防災施設)

その他

当地区は、平成29年2月に策定したむつ市立地適正化計画において、大畑地区における都市機能誘導区域及び居住誘導区域に指定され、都市機能の維持・集積及び人口密度を維持していく区域とされている。このことから、当市における一つの都市拠点として魅力あるまちづくりを進め、将来においても持続可能なまちを目指す。



むつ市役所大畑庁舎(現況)



機能移転・集約



大畑小学校北棟(現況)

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	357.0	交付限度額	160.6	国費率	0.45
---------	-------	-------	-------	-----	------

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		市道伊勢堂1号線	むつ市	直	L=146m	H30	R3	H30	R3	234.0	234.0	234.0		234.0	-
道路		市道中島1号線	むつ市	直	L=82m	H30	R3	H30	R3	6.0	6.0	6.0		6.0	-
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		地域防災施設(防災広場)	むつ市	直	A=2,000㎡	H30	R4	H30	R4	117.0	117.0	117.0		117.0	-
高質空間形成施設															
高次都市施設															
中心拠点誘導施設															
連携生活拠点誘導施設															
生活拠点誘導施設															
高齢者交流拠点誘導施設															
既存建造物活用事業(高次都市施設)															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										357.0	357.0	357.0	0.0	357.0	-

統合したB/Cを記入してください

…A

提案事業(継続地区の場合のみ記載)

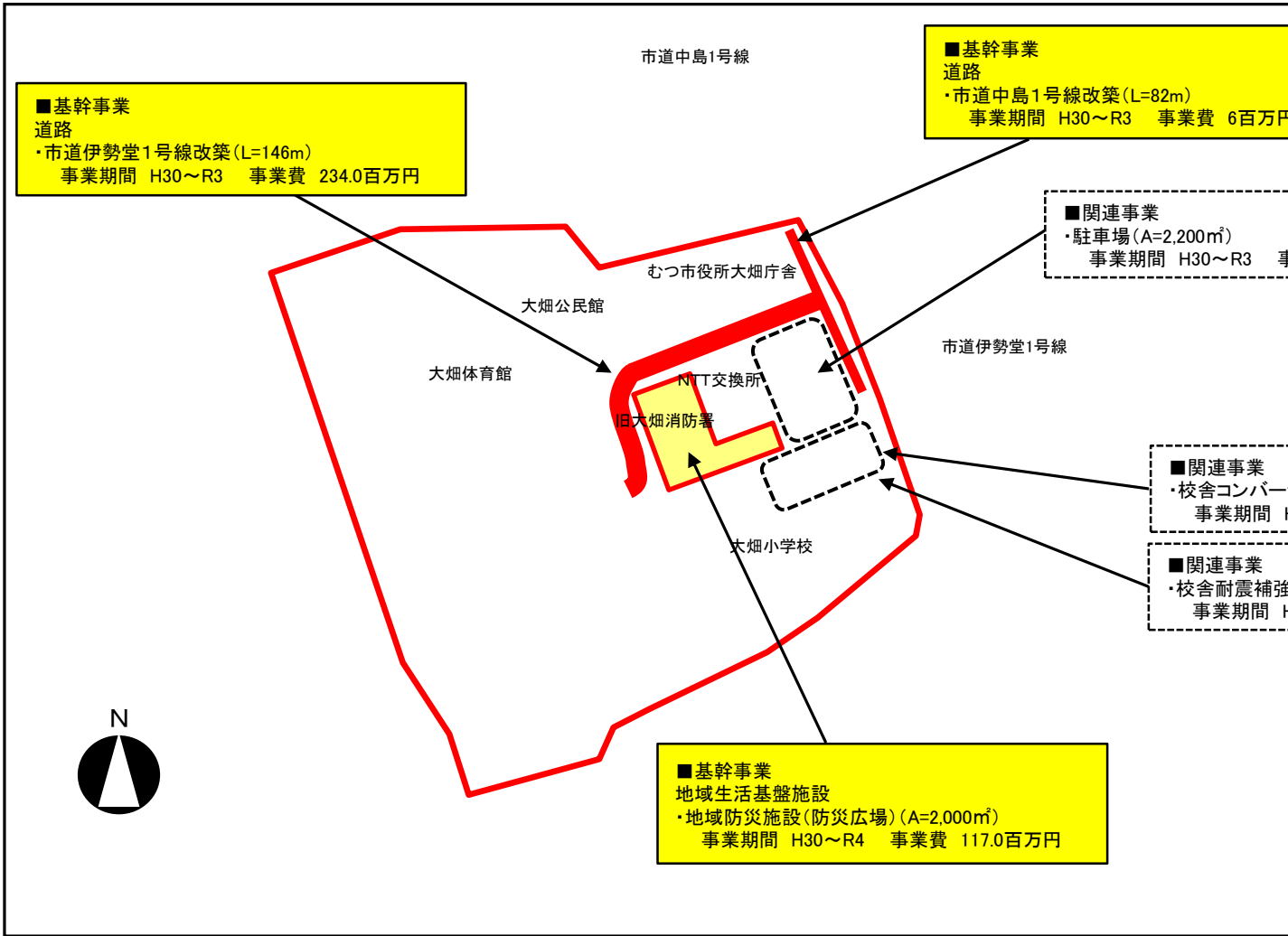
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造 支援事業														
事業活用調 査														
まちづくり活 動推進事業														
合計										0	0	0	0	0

…B

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
校舎コンバージョン事業	大畑小学校	むつ市		延床面積581㎡			○		H30	R1	141
校舎耐震補強事業	大畑小学校	むつ市	国土交通省	延床面積1,579㎡		○			H30	R1	103
駐車場整備事業	大畑庁舎	むつ市	国土交通省	A=2,200㎡		○			H30	R3	32
合計											276

合計(A+B) 357.0



■基幹事業
道路
・市道伊勢堂1号線改築(L=146m)
事業期間 H30~R3 事業費 234.0百万円



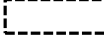
■基幹事業
道路
・市道中島1号線改築(L=82m)
事業期間 H30~R3 事業費 6百万円

■関連事業
・駐車場(A=2,200㎡)
事業期間 H30~R3 事業費 32百万円

■関連事業
・校舎コンバージョン事業(延床面積581㎡)
事業期間 H30~H31 事業費 141百万円

■関連事業
・校舎耐震補強事業(延床面積1,579㎡)
事業期間 H30~H31 事業費 103百万円

■基幹事業
地域生活基盤施設
・地域防災施設(防災広場)(A=2,000㎡)
事業期間 H30~R4 事業費 117.0百万円

凡 例	
	大畑都市拠点地区
	基幹事業
	関連事業